

## 2025年 12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月13日

上場会社名	G A I A 株式会社		上場取引所	東
コード番号	154A		URL	<a href="https://www.gaiainc.jp/">https://www.gaiainc.jp/</a>
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 中桐 啓貴		
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員管理部長	(氏名) 宮原 秀人	(TEL)	03 (6302) 0200
定時株主総会開催予定日	2026年3月27日	配当支払開始予定日	2026年3月31日	
発行者情報提出予定日	2026年3月27日			
決算補足説明資料作成の有無	: 無			
決算説明会開催の有無	: 無			

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	564	7.1	35	△42.5	34	△43.5	23	△44.2
2024年12月期	527	16.0	61	48.2	61	40.2	42	36.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
2025年12月期	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	170.60	—	9.1	8.9	6.3
2024年12月期	305.93	—	18.2	18.8	11.7

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 一百万円 2024年12月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
2025年12月期	百万円		百万円		%	円 銭
2025年12月期	418		267		63.9	1,909.01
2024年12月期	368		257		70.0	1,838.40

(参考) 自己資本 2025年12月期 267百万円 2024年12月期 257百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年12月期	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	△12	△14	53	245
2024年12月期	67	3	0	219

### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
2024年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	0.00	100.00	100.00	14	32.7	5.9
2025年12月期	0.00	17.00	17.00	2	10.0	0.9
2026年12月期(予想)	0.00	18.00	18.00		9.8	

(注1) 2024年12月期末配当金の内訳 記念配当 100円00銭

(注2) 2025年12月期における1株当たり期末配当金については、0円から17円に変更しております。詳細については、本日(2026年2月13日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年12月期の業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	665	17.9	41	16.6	39	13.3	25	7.7	183.78

## ※ 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

### (2) 発行済株式数（普通株式）

- |                     |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数           |
| ③ 期中平均株式数           |

	2025年12月期	140,200 株	2024年12月期	140,200 株
2025年12月期	— 株	2024年12月期	— 株	
2025年12月期	140,200 株	2024年12月期	140,200 株	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2025年1月1日から2025年12月31日まで）においては、政治動向などによる不確実性の高まりから金融市場が一時的に大きく変動したものの、日経平均株価は5万円を突破し、政策金利も0.75%へ引き上げられるなど、国内経済はインフレを前提とした市場環境が定着しつつあります。また、生活面では消費者物価指数が4年連続で上昇し、とりわけ食料品を中心とした日常品の値上がりが続いたことで、消費者マインドの重しとなる状況が継続しました。このような環境のもと、資産運用への関心の高まりやライフプランの見直しを背景に、当社への相談ニーズは引き続き高水準で推移しました。プライベートFPサービスでは、顧客接点を見直す取り組みを行った結果、個人のお客様からのご紹介による契約が約半数を占めるまでになり、当社が媒介する預かり残高の内ラップサービス（GMA）は前事業年度末より21.3%の増加となりました。

以上の結果、営業収益は564,256千円（前年同期比7.1%増）となりました。営業費用は人材拡充による増床費用などが影響し528,858千円（同13.6%増）となりました。その結果、営業利益は35,398千円（同42.5%減）、経常利益は34,989千円（同43.5%減）、当期純利益は23,918千円（同44.2%減）となりました。

なお、当社はFPによる金融サービス提供事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

流動資産につきましては、340,494千円（前事業年度末より43,584千円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加26,165千円、未収還付法人税等の増加7,145千円、その他流動資産の増加8,079千円等によるものです。

固定資産につきましては、78,326千円（同7,051千円増）となりました。これは主に、有形固定資産の増加5,467千円、敷金及び保証金の増加7,480千円、繰延税金資産の減少4,575千円等によるものです。

その結果、総資産は418,821千円（同50,636千円増）となりました。

#### (負債の部)

流動負債につきましては、86,178千円（同19,683千円減）となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加7,075千円、未払法人税等の減少19,766千円、賞与引当金の減少5,550千円等によるものです。

固定負債につきましては、65,000千円（同60,421千円増）となりました。これは、長期借入金の増加60,421千円によるものです。

#### (純資産の部)

純資産につきましては、267,643千円（同9,898千円増）となりました。これは、当期純利益の計上23,918千円、配当金の支払14,020千円により、利益剰余金が9,898千円増加したことによるものです。

その結果、自己資本比率は63.9%（前事業年度末は70.0%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は245,823千円（前年同期比26,165千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は12,678千円（前年同期は67,687千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益34,989千円があり、賞与引当金の減少額5,550千円、前払金の増加額7,160千円、法人税等の支払額33,406千円等があつたことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は14,632千円（前年同期は3,765千円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7,099千円、敷金及び保証金の差入による支出7,532千円等があつたことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は53,476千円（前年同期は4千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入75,000千円がある一方で、長期借入金の返済による支出7,504千円、配当金の支払額14,020千円等があつたことによるものです。

### (4) 今後の見通し

IMFは世界経済の成長率を、2026年は+3.3%、2027年は+3.2%と見込んでいます（2026年1月時点）。米国では成長率が前年より上向く一方、日本は2025年の+1.1%から2026年は+0.7%へと鈍化する見通しです。国内では成長の減速が予想されるなか、物価高が家計に与える影響が引き続き懸念されます。さらに、国際政治の動向などを背景に不確実性が高まり、金融市場が短期的に大きく変動する可能性もあります。こうした環境下でお客様がファイナンシャル・プランを達成するためには、専門的な支援が欠かせないためファイナンシャル・アドバイザーの重要性は今後さらに増すと考えています。当社は、2026年も既存顧客からの紹介を中心に新規顧客の獲得を進め、前年度を上回る顧客獲得と着実な増収を計画しています。費用面では、持続的な成長と中長期的な成長加速に向けて、継続的な人材採用とインフラ投資を行う方針です。

以上を踏まえ、翌事業年度（2026年12月期）の業績見通しにつきましては、営業収益665,339千円（前期比17.9%増）、営業利益41,273千円（同16.6%増）、経常利益39,639千円（同13.3%増）、当期純利益25,765千円（同7.7%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	236, 257	262, 423
売掛金	46, 272	47, 583
棚卸資産	689	872
前払費用	12, 070	12, 769
未収還付法人税等	—	7, 145
その他	1, 620	9, 700
流動資産合計	296, 910	340, 494
固定資産		
有形固定資産		
建物	6, 498	10, 421
工具、器具及び備品	1, 480	3, 024
土地	312	312
有形固定資産合計	8, 291	13, 758
無形固定資産		
ソフトウエア	2, 870	1, 230
無形固定資産合計	2, 870	1, 230
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 000	10, 000
出資金	50	50
長期前払費用	—	318
繰延税金資産	10, 988	6, 412
敷金及び保証金	33, 475	40, 956
その他	5, 600	5, 600
投資その他の資産合計	60, 113	63, 337
固定資産合計	71, 274	78, 326
資産合計	368, 185	418, 821

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
1年内返済予定の長期借入金	5,004	12,079
未払金	12,980	13,624
未払費用	11,847	13,251
未払法人税等	20,121	355
未払消費税等	12,807	7,903
契約負債	13,494	15,317
預り金	3,805	3,395
賞与引当金	25,801	20,251
流動負債合計	105,861	86,178
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,579	65,000
固定負債合計	4,579	65,000
<b>負債合計</b>	110,440	151,178
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	71,405	71,405
資本剰余金		
資本準備金	54,930	54,930
資本剰余金合計	54,930	54,930
<b>利益剰余金</b>		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	131,409	141,308
利益剰余金合計	131,409	141,308
<b>株主資本合計</b>	257,744	267,643
<b>純資産合計</b>	257,744	267,643
<b>負債純資産合計</b>	368,185	418,821

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業収益	527,014	564,256
営業費用	465,426	528,858
営業利益	61,588	35,398
営業外収益		
受取利息	18	297
受取配当金	4	1
雑収入	519	335
営業外収益合計	541	634
営業外費用		
支払利息	203	1,033
雑損失	—	9
営業外費用合計	203	1,043
経常利益	61,926	34,989
税引前当期純利益	61,926	34,989
法人税、住民税及び事業税	26,488	6,495
法人税等調整額	△7,453	4,575
法人税等合計	19,035	11,070
当期純利益	42,890	23,918

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	71,405	54,930	54,930	88,518	88,518	214,853	214,853	
当期変動額								
当期純利益				42,890	42,890	42,890	42,890	
当期変動額合計	—	—	—	42,890	42,890	42,890	42,890	
当期末残高	71,405	54,930	54,930	131,409	131,409	257,744	257,744	

当事業年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	71,405	54,930	54,930	131,409	131,409	257,744	257,744	
当期変動額								
剩余金の配当				△14,020	△14,020	△14,020	△14,020	
当期純利益				23,918	23,918	23,918	23,918	
当期変動額合計	—	—	—	9,898	9,898	9,898	9,898	
当期末残高	71,405	54,930	54,930	141,308	141,308	267,643	267,643	

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	61,926	34,989
減価償却費	2,852	3,323
賞与引当金の増減額（△は減少）	18,929	△5,550
受取利息及び受取配当金	△22	△298
支払利息	203	1,033
売上債権の増減額（△は増加）	△6,575	△1,311
棚卸資産の増減額（△は増加）	129	△183
前払費用の増減額（△は増加）	△960	△679
前払金の増減額（△は増加）	△246	△7,160
未払金の増減額（△は減少）	3,664	644
未払費用の増減額（△は減少）	284	1,404
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,544	△4,903
契約負債の増減額（△は減少）	616	1,822
預り金の増減額（△は減少）	614	△409
その他	1,017	△1,238
<b>小計</b>	<b>83,976</b>	<b>21,482</b>
利息及び配当金の受取額	22	298
利息の支払額	△197	△1,054
法人税等の支払額	△16,114	△33,406
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>67,687</b>	<b>△12,678</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21,600	△16,600
定期預金の払戻による収入	26,600	16,600
有形固定資産の取得による支出	△1,335	△7,099
敷金及び保証金の差入による支出	—	△7,532
出資金の売却による収入	100	—
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>3,765</b>	<b>△14,632</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	8,000
短期借入金の返済による支出	—	△8,000
長期借入れによる収入	10,000	75,000
長期借入金の返済による支出	△9,995	△7,504
配当金の支払額	—	△14,020
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4</b>	<b>53,476</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	71,457	26,165
現金及び現金同等物の期首残高	148,200	219,657
現金及び現金同等物の期末残高	219,657	245,823

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はFPによる金融サービス提供事業のみの単一セグメントであり、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,838.40円	1,909.01円
1株当たり当期純利益	305.93円	170.60円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	42,890	23,918
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	42,890	23,918
普通株式の期中平均株式数(株)	140,200	140,200

(重要な後発事象)

該当事項はありません。